

幼児教育学科

科目名: 幼児と造形表現 I			担当教員 氏名: 岡野 宏宣						
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
1	1年次	前期	専門科目	演習	必修	保育士資格指定科目(選択) 幼稚園教諭二種免許状科目(必修)			
実務経験を用いてどのよ 臨床美術士、中・高美術教員の経験から実際に作品制作を行うことを軸とし、保育者として子どもの表現に共感する うな授業を行っているか: 力や、子どもと造形活動を行うための工夫する力を身に付けることを目的とした授業を行っている。									
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード				
幼児の造形表現の姿やその発達及びそれを促す要因、幼児の感性や創造性を豊かに する様々な表現遊びや環境構成などの専門的事項についての知識・技能・表現力を身 につける。					・造形表現活動 ・遊び ・伝統的技法				
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 7. 8				
A 知識・理解力			造形表現の基礎知識を知り、幼児の表現や発達にあった造形表現活動について学ぶ						
B 専門的技術			造形表現の基礎技能や伝統的技法を学び、幼児の表現活動に展開させることができる						
D 問題解決力			表現することの楽しさを実感するとともに、楽しさを生み出す要因について考察すること ができる						
H コミュニケーション力			協力して制作することを通して、他者の表現を受け止め共感し、より豊かな表現につな げていくことができる						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	50 %	発表:	50 %	実技試験:	%	その他:	%
特記事項:『レポート(50%)』は、各課題の学びをまとめて整理・記録した作品ポートフォリオである。『発表(50%)』は、課題作品・提 出(課題によっては発表あり)・授業態度である。作品ポートフォリオの記入状況、課題作品、発表、授業態度と合わせて評価(点数 化)していきます。アクティブラーニングとしてグループ制作やプレゼンテーションを行い自己発信力を高める。									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:各課題のまとめの授業時間内に学びを整理・記録した作品ポートフォリオを作成して提 出。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法:作品ポートフォリオの記入状況、課題作品、発表、授業態度と合わせて評 価(点数化)していきます。									
授 業 計 画					準備学習(予習・復習等)				
					学習内容	学習に必要な 時間(分)			
①授業ガイダンス 造形表現することの楽しさを実感し、実体験の中から楽しさを生み出す要因について分 析していくことを説明する。作品フォリオ作成についての課題説明。					事後:自己紹介ページ作成のため 写真撮影	30分			
②課題1. 自己紹介ページ・作品フォリオ表紙の作成					事後:課題1の制作の続きを行う	120分			
③課題1. 自己紹介ページ・作品フォリオ表紙の作成[完成]									
④課題2. 幼児期の造形表現活動を映像等を通して、造形表現が生成される過程について理解する									
⑤課題3. いろいろな点と線で遊ぶ中から幼児の遊びや生活における造形表現の位置づけを知る					事後:描画による表現の発達につ いて調べる	60分			
⑥課題3. [まとめ・レポート記入]									
⑦課題4. 色彩効果の実験から幼児の素朴な表現を見出し、受け止め、共感する力を養う①					事前:街中にある気になる色を探し、写 真を取る(各自色を決め、3枚)	120分			
⑧課題4. 色彩効果の実験から幼児の素朴な表現を見出し、受け止め、共感する力を養う②									
⑨課題4. まとめ・レポート記入									
⑩課題5. [制作]様々な素材を使用した表現を見て、作って、楽しむことでイメージを豊かにする					事前:紙以外の描写できる素材を 探す(5つ)	120分			
⑪課題5. まとめ・レポート記入									
⑫課題6. [制作]液体粘土の可塑性や肌触りなど素材の特性を生かして、混色による色の変化を発見する					事前:粘土の種類を3つあげ、特徴 をまとめる	60分			
⑬課題6. まとめ・レポート記入									
⑭課題7. [制作]自然物の持つ形を生かしてオブジェを制作する。協働して制作することで他者の表現を受け 止め共感し、より豊かな表現につなげる。					事前:造形活動に使える自然素材 を3つ探す	120分			
⑮課題7. まとめ・レポート記入									
使用テキスト:必要に応じて資料を提供します。				その他参考文献など:保育をひらく造形表現 萌文書林 槇英子					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 課題制作がある授業のため、毎回欠かさず出席して下さい。やむを得ない理由で課題の進行が遅れた場合は、自ら時間を作り、各 課題のまとめの時間までに遅れを取り戻してください。									